

こんな経験はありませんか。

ゼミで「で、結論はなに?」と聞かれた。

投稿論文にチャレンジしたい。でも、自信がない。

書きたいことがいっぱいで、まとまらない!



学業にこんな不安を抱えていませんか。

レポートの書き方はこれでいいのかな?

日本語で研究計画書を書くのは初めて。どうやって書くの?

私の文章、言いたいことがちゃんと伝わっているかな?





ツションとは?

セッションでは、チューターと一対一で対話をしながら文章を検討します。 1 回のセッションは 40 分間です (延長もできます)。

チューターは、アカデミック・ライティングのトレーニングを積んだ大学院生です。

セッションの方針

1. 一方的な添削はしません

書きたいことを確認します。 どんな書き方がよいのかを一緒に検討します。

2. どんな段階の文章でも

頭の中にある段階や未完成の文章でも検討できます。「考えをまとめたい」「文章を見てもらいたい」と思ったら、いつでも利用できます。

3. どんな専門分野の文章でも

アカデミック・ライティングの観点からコメントします。 (専門分野の内容については指導教授に相談しましょう。)





対象学生

中央大学に在籍する学生ならだれでも利用できます。

学部学生

大学院学生

研究生

選科生

※2013 年度より、学部学生も利用できるようになりました。

相談できる文章

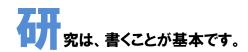
- ① 授業で課題となったレポート
- ② 卒業論文
- ③ 修士論文
- 4 博士論文
- 5 投稿論文
- 6 プレゼンテーション原稿
- 7 研究計画書

利用方法

見てもらいたい文章のコピーを 2 部持参セッションの始まる 5 分前に来室 ※まだ文章を書いていない段階でも相談できます

予約不要

(来室の際に予約することも可能です。)



論文・レポートなどアカデミックな文章では、分かりやすく論理的な 書き方が求められます。アカデミックな文章は複雑な思考の中身 を表すものなので、どうしても読みにくくなりがちです。そのため、 分かりやすい書き方をしないと読む人に意図が伝わらないのです。 では、どうしたらよいでしょうか。

論文・レポートで分かりやすく論理的な文章を書くには、アカデミ ック・ライティングの観点を持つことが大切です。アカデミック・ラ イティングの観点によって、文章の形が整うだけでなく、思考を 整理することができます。

ライティング・ラボでは、アカデミック・ライティングの観点から文 章作成を支援します。

ライティング・ラボのセッションを 受けてみませんか。





中央大学ライティング・ラボ

開室時間

授業期間中の月・火・金曜日

曜日変更し、 開室時間を延 11:40-12:20 第 1 セッション 長しました。 第 2 セッション 13:20-14:00 14:10-14:50 第 3 セッション

2013年4月

より、

15:00-15:40 第 4 セッション 第 5 セッション 15:50-16:30 16:40-17:20 第6セッション 第 7 セッション 17:30-18:10

場所

多摩校舎 2 号館 5 階 2555 号室 ※2013 年度前期中に6号館ペデストリアンデッキ下に移転を予 定しています。詳細は C plus やホームページ等でお知らせします。

間い合わせ先

writinglab@tamajs.chuo-u.ac.jp

URL

「中央大学ライティング・ラボ」で検索



アカデミック・ライティングについて知りたい方は、 どなたでも気軽に来室してください。 お待ちしています。

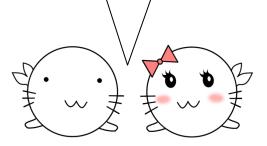
レポート・論文作成を サポートします!

ーライティング・ラボ紹介ー

お知らせ

2013年4月より 中央大学に在籍する学生 なら誰でも利用できるよ うになりました!

曜日と開室時間が変更に なりました。 要チェック!



中央大学ライティング・ラボ

